

障害の有無に問 う？

わら^びず、共に学
び、生きる共生
社会つて何だろ

令和7年度

福祉教育 推進セミナー



共に学び、生きる共生社会
コンファレンス in 鳥取



＼基調講演／

鳥取から発信！

障害のある人の生涯学習×福祉教育・学習

講師／國本 真吾 氏

・鳥取短期大学 幼児教育保育学科 教授

・鳥取県社会福祉協議会 福祉教育研究委員会 委員長

・文部科学省 障害者の生涯学習推進アドバイザー



＼実践発表／

多様な学びの場 実践事例

- ・鳥取県社会福祉協議会 試行的実践「アートワークショップ」
- ・わかとり青年学級
- ・鳥取大学附属特別支援学校



＼みんなで話そう／

振り返り

共に学び、生きる共生社会を実現するには何ができるのか？みんなで考えます

対象

どなたでもご参加ください

市町村社協、地区社協、福祉教育推進員、民生委員・児童委員、主任児童委員、老人クラブ、福祉推進員、福祉学習サポーター、県市町村福祉・教育行政職員、公民館、自治会・町内会関係者、ボランティア・NPO活動者、施設職員、学校教諭、PTA関係者、学生、その他地域福祉活動や障害のある方の生涯学習に興味・関心のある方 等

主催：社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会
文部科学省

後援（予定）：鳥取県、鳥取県教育委員会

TEL 0857-59-6344

FAX 0857-59-6340

メール fukushis@tottori-wel.or.jp



基調講演

「鳥取から発信！障害のある人の生涯学習×福祉教育・学習」

講師／國本 真吾 氏

- ・鳥取短期大学 幼児教育保育学科 教授
- ・鳥取県社会福祉協議会 福祉教育研究委員会 委員長
- ・文部科学省 障害者の生涯学習推進アドバイザー

専門分野：

特別ニーズ教育学、障害児教育学、教育福祉論、
地域教育論



ブース出展

- ・読書バリアフリーの取組
- ・あいサポート運動

実践発表

鳥取県社会福祉協議会 試行的実践 「アートワークショップ」

障害の有無に関わらず通えるアート教室として活動する一般社団法人アートスペースからふる。そこで活動する障害のある人が講師となり、特別支援学校や地域住民向けにワークショップを行った事例から、教える・教えられるの関係を超えて、地域で共に学び合うことの意味や、活動を通じて生まれた障害当事者や地域の変化を報告。

わかとり青年学級

知的障害のある方の余暇活動を実施。家と就労先の往復で単調になりがちな生活が、余暇・生涯学習活動に取り組むことで、日々の生活にどのような変化があるのか。さまざまな体験や社会教育施設等、地域の社会資源と関わることで、本人の意識がどのように変化したのか等について報告。

鳥取大学附属特別支援学校

鳥取大学附属特別支援学校では生涯学習＝「自分づくり」+「社会参加（社会とつながる）」と考え、研究授業を実践。今回は専攻科の学生が取り組む「研究ゼミ」を紹介。在学中から自分の興味あるものの探究活動を行い、自己実現と他者・地域とのつながりを見出すことで、学校卒業後の生涯学習にどのような効果があるのか等報告。

申込

令和8年1月8日（木）までにお申し込みください。

(申込方法)・二次元コードもしくはURLから申込

<https://forms.office.com/r/F8zHZmwKqw>



・参加申込書を鳥取県社会福祉協議会に提出（県立福祉人材研修センター内）

FAX 0857-59-6340

記入日：令和 年 月 日

令和7年度福祉教育推進セミナー・コンファレンス 参加申込書

	氏名	所属・役職名	電話番号	備考
1				
2				
3				

※手話通訳・要約筆記の希望、車いすを使用されるなど、参加にあたって配慮が必要な方は備考欄にお知らせください。

※記入欄が不足の場合には、お手数ですがコピーして使用してください。

※参加申込書に記載された個人情報は、本研修以外の目的には使用しません。